

発達障がいとの向き合い方、関わり方



山形市周辺で通うことのできる通信制・定時制高校を紹介する「もうひとつの進路合同説明会」

認定NPO法人
発達支援研究センター

(山形市小荷駄町 / <https://cdss.jp/>)

代表 細谷暁子さん をお招きします

6月20日(金)(月)5コマ目

(16時20分~17時50分)

人文社会科学部1号館1階 **102教室** (予約不要 / 参加無料)

発達障がいについての理解はここ数年でかなり進んだように見えます。しかし、「発達障がい」という言葉だけが独り歩きしていて、実際の当事者について周囲の人々がどれほど理解できているでしょうか。不登校やひきこもりの当事者の中には一定数、発達障がいの方がいて、そうした方々は本人の自己受容や周囲の理解があれば困り感が軽減する場合があります。

今回は、発達障がいをお持ちの方とその御家族の支援を中心に活動されている「**認定NPO法人発達支援研究センター**」代表の細谷暁子さんをお招きして、実際に細谷さんが会われてきた当事者を

……………担当教員:松本邦彦、柿崎慎也(人文社会科学部 地域公共政策コース / 電話 023-628-4250 (松本研究室))

ご紹介いただくことで、皆さんが彼ら／彼女らについて理解を深め、応援する機会になればと考えています。また、「もしかして自分も発達障がいかも?」と思う方に対して、生きづらさや困り感にどう向き合えばよいのか、ヒントになるようなお話もさせていただきます。どなたでも学部・学年、大学を問わず、是非おいでください。

なお本交流会は人文社会科学部の講義「**公共政策・地域課題実践演習A2**」の一環としておこなうものですが、未履修の方、他学部の学生、教員の方も大歓迎です。